

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立玉城青少年の家	対象年度	令和6年度
------	-------------	------	-------

【目次】

I. 履行確認

1. 維持管理業務	④－1
(1) 清掃	
(2) 保守・点検	
(3) 保安・警備	
(4) 小規模修繕	
(5) 備品購入	
(6) 防犯・防災対策	
(7) 料金徴収業務	
2. 運営業務	④－4
(1) 利用実績	
1) 利用者数等	
2) 施設稼働率	
3) 利用料金減免	
(2) 受付・接客	
(3) 広報	
(4) 情報管理	
(5) 職員研修の実施	
3. 活動(受入)プログラム	④－6
4. 主催事業等	④－8
5. 主な共催事業等	④－10

II. サービスの質の評価 ④－11

- 施設の利用に関する業務等
- 主催事業等

III. サービスの安定性評価(財務状況) ④－19

- 事業収支
 - 収入
 - 支出
- 経営分析指標

IV. 総合評価 ④－22

- 目標
- 評価結果

附表 経営状況分析シート 資料3

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立 青少年の家	対象年度	令和7年度
指定管理者	沖縄じんぶんの杜共同企業体 代表者：一般社団法人沖縄じんぶん考房 指定期間：令和7年4月～令和8年3月	所管課	教育庁 生涯学習振興課

Ⅰ．履行確認

Ⅰ 1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○		利用の都度、利用団体による清掃。 職員による日常清掃。	・日常衛生点検簿・安全点検簿 ・所内巡視簿 ・書類等確認	適正	適切に実施されている。 今後とも職員による点検・清掃等により、環境整備に努めていただきたい。
〈定期清掃〉	○	○	職員による日常清掃及び利用者入所前後の施設点検、清掃を実施。委託業者によるゴミの回収(週3回)、貯水槽清掃(年1回)実施。	・報告書等	適正	適切に実施されている。 今後とも関係法令や施設の利用状況等を勘案の上、適切に定期清掃等を実施し、環境整備に努めていただきたい。
〈樹木管理〉	○	○	—	・日常衛生点検簿(毎日) ・報告書(一部業者への委託あり)	適正	倒木等の危険性がある樹木について、適切に点検・確認がなされている。令和7年度は、体育館や研修棟に向かって伸びている樹木の剪定を県で行った。また、指定管理者においても少額の剪定については、業者に委託して実施しており、適切に管理がされている。今後とも所管課との連絡を密にし、維持管理にあたっていただきたい。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設職員による点検	○		職員による施設点検(毎日)及び安全・衛生点検(毎月1日・15日)の実施。	・日常衛生点検簿、安全点検簿等確認	適正	点検簿を活用した所内巡視等により適切に行われている。今後とも継続し、良好な研修環境の維持に努めていただきたい。
電気設備点検		○	専門業者との委託契約を締結。 ・月次点検(2ヵ月毎) (5/19、7/14、9/8、11/17、1/19、3/9) ・年次点検(年1回) 11/17	・報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
消防設備保守点検(自家発電気負荷試験)		○	専門業者との委託契約を締結。 ・機器点検 8/25 ・総合点検 2/4 ・負荷試験 2/4	・報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
防火設備定期検査		○	専門業者との委託契約を締結。(2/6)	・報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。

飲料水及び雑用水検査		○	専門業者との委託契約を実施 2ヵ月毎に実施。 (6/4、8/12、11/4 12/22、2/16)	・報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
簡易水道設備点検		○	専門業者との委託契約を締結。(8/25)	・報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
浄化槽設備点検		○	専門業者との委託契約を締結。 月2回実施。 (4/3、4/28、5/9、 5/26、6/10、6/19、 7/1、7/7、8/1、 8/15、9/9、9/24、 10/3、10/17、11/7、 11/27、12/11、 12/24、1/9、1/23、 2/10、2/24、3/9、 3/25)	・報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
貯水槽清掃		○	専門業者との委託契約を締結。(3/9)	・報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
昇降機設備保守点検		○	専門業者との委託契約を締結。 年4回実施。 (4/11、7/14、10/9、 1/29)	・報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
衛生保守管理業務 (害虫防除業務)		○	専門業者との委託契約を締結。 年2回実施。 (8/25、3/16)	・報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
建築設備定期検査		○	専門業者との委託契約を締結。(10/6)	・報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安警備	○	○	①警備業者と委託契約締結 毎週17:15～8:30迄 ②監視カメラによる 常時監視	・契約書、 ・日誌等確認	適正	適切に実施されている。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
1件50万円未満の修繕を実施	○	○	決算 638千円 体育館内拝所側壁面補修、乗用草刈り機修繕、浄化槽横法面一部芝張、東門駐車場監視カメラ修理等	修繕報告書確認	適正	適切に実施されている。日頃から所内巡視等を徹底し、所管課への情報共有も細かく行っている。引き続き、所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
当初予算 0円	○		実績なし	備品台帳確認	適正	今後も、利用者の活動ニーズ等の把握に努め、必要に応じ備品購入を計画していただきたい。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○		年2回実施 ① 8月 8日届出 8月25日実施 ② 3月11日届出 3月19日実施	・訓練通知書(火災) ・実施報告書確認	適正	適切に実施されている。今後も法令に基づく訓練を確実に実施していただきたい。
避難訓練	○	-	年2回実施 ① 8月 8日届出 8月25日実施 ② 3月11日届出 3月19日実施	・訓練通知書(火災) ・実施報告書確認	適正	消火、通報、避難を同時に行う総合訓練を実施しており、火災だけでなく、地震・津波時の避難経路も確認されている。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料徴収	○		令和7年度 徴収実績2,223千円 料金徴収フロー図に基づき徴収	帳簿確認	適正	適切に実施されている。今後とも、料金徴収フロー図に基づいた、厳正かつ適切な管理に努めていただきたい。
実費負担等徴収	○		令和7年度 徴収実績3,125千円 料金徴収フロー図に基づき徴収	帳簿確認	適正	

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記載すること。

1. 維持管理業務 取組改善案	令和5年12月に新館へ移転しているが、追加された保守・点検に係る委託費や想定外の施設・設備の修繕費等に係る費用が増加している。また、移転後の新館の環境が多湿な立地環境となったため、カビ対策として除湿機をリースする等、利用者への影響を最小限に抑えることに注力しながら、効率的な受入のためのWEB予約システムや電気使用量の確認のためのデマンド監視装置の導入、電気代の上昇を防ぎながら熱中症予防等の屋外活動環境を改善するために新たに屋根付きの集いの場を確保するなど、多くの工夫により維持管理費の低減に努めている。今後も、適宜、所管課と調整しながら維持管理費の低減に努めていただきたい。					
--------------------	---	--	--	--	--	--

I 2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

	令和6年度 実績	事業計画 (目標値)	令和7年度 実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
利用者延べ数	25,295人	36,149人	24,271人	96%	67%	令和7年度の利用者数は、宿泊学習等学校教育での利用は増加したものの、目標値には届かなかった。一方で、宿泊室やキャンプ場は前年より増加した。
(利用者内訳)						
学校教育	9,507人	－	11,510人	121%	－	
社会教育	2,090人	－	2,153人	103%	－	
その他	13,698人	－	10,608人	77%	－	
(参考1)施設ごとの内訳	38,238人	－	36,157人	95%	－	
宿泊室	6,702人	－	6,991人	104%	－	
研修室	9,385人	－	6,078人	65%	－	
体育館(プレイホール)	15,657人	－	12,270人	78%	－	
キャンプ場	74人	－	210人	284%	－	
その他	6,420人	－	10,608人	165%	－	
(参考2)利用者実数	17,767人	－	16,134人	91%	－	
(参考3)利用団体数	825団体	－	739団体	90%	－	
【評価基準（①利用状況）】 目標値に対する達成率 S：110%以上 A：100%以上、110%未満 B：80%以上、100%未満 C：80%未満			評価(①利用状況)		C	

2) 施設稼働率

	令和6年度 実績	事業計画 (目標値)	令和7年度 実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
開所日数	340日	307日	312日	92%	102%	令和7年度の稼働率は95%であった。今後も広報の充実等に努め、利用者増に向けて取り組んでいただきたい。
利用日数	323日	307日	296日	92%	96%	
利用率	95%	100%	95%	100%	95%	

3) 利用料金減免

	教育活動(規5-2-(1))		障害者(規5-2-(2))		県研修(規5-2-(3))		条例16-1免除		条例16-1減額		備考
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	
幼稚園	2	53									
小学校	50	4,737									
中学校	4	286									
高等学校	2	182									
特別支援	1	8									
大学	0	0									
その他学校	0	0									
少年団体											
青年団体											
その他団体			3	44	10	427	8	499	0	0	
現状分析・課題			利用料金の減免実績については、前年度より小学校団体の利用が増加した(17団体、1,240名増)。引き続き、宿泊学習や社会教育施設としての役割を踏まえ、適切に運営していただきたい。								

(2) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
全職員が対応可能な体制の構築	○		業務日誌、朝礼、所内会議等とおして職員間の情報共有を図っている。 また、朝礼では、各自の業務予定及び進捗を共有し業務の見える化を図り、接遇用語の唱和で気を引き締めている。	業務日誌の確認、聞き取り	適正	職員間の情報共有に関する仕組み化に積極的に取り組み、風通しの良い職場環境をつくり、組織力の向上を図るなど、適切に実施されている。

(3) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP、新聞、館内掲示や配布物による事業等のアピールを実施	○		事業の開催案内や参加者募集については、SNSやHPでの発信のほか、マスコミや関係機関への広報依頼、関係機関への広報依頼、来所者や事業開催時の開会式などで案内を実施している。	関係書類の確認、聞き取り	適正	新たな利用者の開拓に向け、デザイン性の高いチラシの作成、HPの更新、積極的なSNSの活用など広報に力を入れている。今後も継続して実施していただきたい。

(4) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報等の適切な管理を実施する	○		・個人情報管理取扱いは規則に則り対応している。 ・朝礼等で不定期に注意喚起している。 ・個人情報に係る廃棄書類のシュレッダーによる破碎を図っている。	関係書類等による確認	適正	適切に実施されている。今後も、所内ルールの確実な履行や研修の実施等により全職員の意識の持続、個人情報の適切な管理を徹底していただきたい。

(5) 職員研修の実施

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
業務仕様書に基づく職員研修の実施	○		通信教育： ①生涯学習コーディネーター受講1名、 ②公共施設マネージャー能力認定講習会2名、③社会教士講習1名	受講証明書等による確認	適正	多様な分野の外部研修を職員に積極的に受講させ、職員の専門性の向上等が図れている。今後も継続して研修を実施していただきたい。

I 3. 活動(受入)プログラム

プログラム名	内容等	R6実績		R7実績		整合性の検証 (前年比)	現状分析・課題
		回数	人数	回数	人数		
野外炊飯	野外で火をおこし、グループごとに炊飯活動を行う(カレーライス)	80	5,652	104	6,899	122%	野外炊飯は、主体性や協調性を養うプログラムである。引率者等との事前調整を密に行い、より効果的な活動となるよう努めていただきたい。
防災炊飯	カセットコンロやビニール袋を使って、災害時でもできるお米の炊き方を学ぶ(防災士と共同開発した災害時にお米を炊くための炊飯プログラム)	3	148	0	0	0%	野外炊飯棟等が完成したため、令和7年度からは主催事業「キャンプという名の防災訓練」として実施されている。今後は、防災教育の一環として利用の促進に努めていただきたい。
アドベンチャーウォーク	山道や岩の間の洞窟など、自然の中のコースを歩く	184	5,036	261	5,553	110%	多くの利用者が参加するプログラムであるため、安全に実施できるよう、引き続き環境整備に努めていただきたい。
キャンプ	野外にてテントの扱い方を学び、テント泊を体験する	2	277	4	210	76%	新キャンプ場が完成しており、積極的な利用促進を図っていただきたい。
キャンプファイヤー	野外で大きな炎を囲み、団体の親睦を深める	17	1,061	1	11	1%	令和7年度は営火場拡張工事のため、キャンドルファイヤーが行われた。新キャンプ場が完成しており、今後は、利用促進に努めていただきたい。

キャンドルファイヤー	キャンドルの炎を囲んで、団体の親睦を深める(雨天時のキャンプファイヤー代替プログラム)	13	1,481	38	3,079	208%	自然や火のありがたさを感じながら、仲間と過ごす特別な時間が育まれている。体育館内で火を扱うため、換気の徹底等に努めていただきたい。
ナイトウォーク	玉城青少年の家周辺の夜道を歩いて、日中との違いを感じる	4	252	0	0	0%	新館建設に伴い環境が変わったことから、R7年度は未実施。今後は、夜の観察が楽しめる新たなコースを設定していただきたい。
星空観察	天体望遠鏡を使って、自然の中で星空を観察する	19	813	6	373	46%	自然環境の中で、星についての興味が育まれるプログラム。暗闇での活動となるため安全管理を徹底しつつ、利用促進に努めていただきたい。
なんじいビンゴ	施設敷地内に隠されている印を探し、散策を楽しむ(施設全体の踏査をテーマにした探検ゲームを行うことによる安全利用推進プログラム)	22	1,775	26	2,236	126%	南城市教育委員会及び市内の中学校との連携で開発されたプログラムである。今後も学校との連携等に努めていただきたい。
野草でビンゴ	指定された植物を敷地内で探し出し、採取する(野草探しをテーマとする施設探検ゲームを通じた安全利用促進プログラム)	1	168	11	980	583%	様々な植物を見て、触れて五感で自然を感じることができるプログラム。安全管理に留意していただきたい。
しぜんのカケラ	課題シートの答えを探しながら、屋外を散策する。(施設内の自然をテーマとする施設探検ゲームを通じた安全利用推進プログラム)	10	750	21	1,837	245%	自然の中を探索しながら目的のものを探すプログラム。安全管理に留意していただきたい。
モルック	モルックを投げてスキttlを倒して合計点を競うゲーム	10	1,119	10	916	82%	芝生広場では地面の凹凸があり、ピンが倒れやすいため、活動前の環境整備が課題である。
パイプリレー	半分に切ったパイプを使い、チームで協力してボールをゴールまで運ぶ(プロジェクトアドベンチャー体験プログラムを参考に導入したチームワーク養成プログラム)	5	291	7	547	188%	ゲームを通じて、コミュニケーション能力やチームワークが育まれているプログラム。今後も広報を強化し、利用の促進に努めていただきたい。
フープリレー	複数人で円になって手をつなぎ、フープを一周させる時間を競う(プロジェクトアドベンチャー体験プログラムを参考に導入したチームワーク養成プログラム)	0	0	3	227	－	ゲームを通じて、コミュニケーション能力やチームワークが育まれている。今後も広報を強化し、利用の促進に努めていただきたい。
玉城焼	沖縄県認定工芸士による指導で自由に作る工芸体験	3	240	2	190	79%	沖縄の焼き物文化の魅力を学び、創造性、集中力の向上、達成感や満足感が得られる体験活動。今後も広報を強化し、利用の促進に努めていただきたい。
計		373	19,063	494	23,058	121%	

I 4. 主催事業等

事業計画	事業区分 (該当に○)		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	主催	自主						
家族で自然教室に挑戦だ！	○		4月26日 ～4月27日	家族等の 小グループ	25	30	120%	親子で体験できる事業で利用者からの評価は高い。継続して実施していただきたい。
子どもの遊び祭り in玉城～いつでもどこでもだれとでも一緒に楽しめる子どもの遊びまつり	○		5月5日	一般、 子ども連れの家族	150	1,592	1061%	沖縄レクリエーション協会と連携で、各ブースで多様な体験を提供することができた。今後も広報を強化し、利用の促進に努めていただきたい。
南城市de歴史散歩 ～津波古集落	○		5月24日	小学生以上 一般	20	0	0%	雨天中止
初心者陶芸教室 ～親子で土に触れて作品をつくろう	○		7月5日	5歳以上の家族	40	26	65%	親子で陶芸が体験できる魅力ある事業である。広報を強化し、参加促進に努めていただきたい。
こどもの遊びづくり隊 ～グループレクリエーションサポーター研修	○		6月18日	学童クラブ指導員等	30	40	133%	学童クラブの職員等からの応募が多く、日本レクリエーション協会の認定資格が得られる。指導者の資質向上に寄与しており、継続して実施していただきたい。
青少年の家プログラムサポート実習 現地説明会	○		8月20日	施設利用団体引率者 教員志望者 学校職員等 一般	40	48	120%	学校職員に施設理解を促すための事業である。充実した宿泊学習・体験学習に寄与するプログラムであり、継続して実施していただきたい。
学びつながら地域づくりを考える～オンライン事例発表セミナー「社会教育団体の5年後を語り合う2時間」	○		10月2日	地域づくり、社会教育活動に関心のある方	100	34	34%	社会教育関係者の課題を共有する事業である。社会教育全体の活動促進に寄与しており、広報等を強化し、継続して実施していただきたい。
キャンプという名の防災訓練 ～ギミは48時間を生き抜くことができるか	○		10月11日～13日	小学4年生～ 中学3年生	25	27	108%	南城市生涯学習課と連携した事業である。南城市より大学生ボランティア、防災士を派遣もあり充実した事業となった。継続して実施していただきたい。
子どもが主役の海遊び～サバニ体験de海の魅力を感じよう！	○		10月26日	小学生を含む 家族	30	31	103%	糸満のNPOハマスーキ及び南城市と連携した事業である。今後も他施設と連携し、事業の充実を検討していただきたい。
「みて！」「さわって！」「あじわう！」親子で楽しむ野草摘みと野草料理体験	○		11月22日	小学生を含む 家族	30	28	93%	施設内の植物(野草)を観察し、ビンゴ等のゲームを通じて楽しく学ぶことができる事業である。自然観察と食育に資する事業であり、継続的に実施していただきたい。

南城市de歴史散歩 ～知名集落区 民編	○		1月31日	小学生以上 一般	20	28	140%	沖縄県立博物館・美術館、南城市生涯学習課、知名区の連携事業である。区民編は、対象地域住民同士の新たな交流の促進に繋がっており、継続して実施していただきたい。
南城市de歴史散歩 ～知名集落 県 民編	○		2月14日	小学生以上 一般	20	25	125%	沖縄県立博物館・美術館、南城市生涯学習課、知名区と連携した事業である。区民編は、対象地域住民同士の新たな交流の促進に繋がっており、継続して実施していただきたい。
学びつなげる地域づくりを考える ～オンライン事例 発表セミナー「AI がひらく不登校 児童生徒の未 来」	○		2月27日	テーマに関心のある方	70	16	23%	学校関係者の参加者があり、不登校児童の学びにAIを活用する事例が非常に参考になった等の感想があった。新たな視点を学ぶ有意義な事業であり、広報強化を図り、継続して実施していただきたい。
星空の魅力発見 ～玉城で星空 観察	○		3月14日	小学生のいる家族等のグループ	30	29	97%	那覇市ほしぞら公民館と連携した事業である。那覇市ほしぞら公民館から講師を招き、星に関する講話と観察を実施した。今後も他施設と連携し、事業の充実を検討していただきたい。
たまぐすくロゲイ ニング ～知 力！体力！チー ム力！で 高得 点を目指せ！	○		3月20日	10km以上歩ける人、小学生以上の子どもがいる家族又は友人知人2～5名で1グループ(子どもだけの参加は不可)	50	22	44%	施設周辺で広域の地域資源を活用する事業であり、ゲーム性のある健康づくりができることから参加者の満足度は高い。広報を強化し、参加者の増加に努めていただきたい。
仲村渠の田んぼ とともに育む～稲 作を通じた地域 コミュニティづくり プロジェクト～ (通年事業)	○		①8月10日 田植え ②9月14日 根かき ③10月19日 草取り ④11月9日 収穫 ⑤12月14日 しめ縄づくり	稲作体験に興味のある家族	20×5	115	115%	稲作通年事業の苗植え、管理、収穫の流れを年間をとおして体験する事業である。地域との連携を深め、継続して実施していただきたい。
自然観察プログラム 植物観察 (通年事業)	○		① 8月8日 ② 1月30日	引率できる大人がいる団体	20×2	46	115%	野草をテーマに身近な自然の豊かさを学ぶことができる事業である。継続して実施していただきたい。
子ども若者自立 共育フォローアップ 事業 ～野外体 験で未来を育む (通年事業)	○		2月20日	自立支援施設を利用している児童等	20	9	45%	不登校対策事業である。市町村教育委員会などと連携を深め、継続して実施していただきたい。
玉城青少年の家 でプレイパーク！ 大人も子どもも自 由に楽しもう	○		1月18日	個人・学童	100	0	0%	中止 (理由) 専門家との日程調整と人員の確保が困難だったため
計					940	2,146	228%	実施 17事業、中止 2事業

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載し、変更した場合は変更後の内容も記載すること。

(中止した事業についても、事業名を記載し、現状分析・課題欄に中止の理由を記入してください。)

※「現状分析・課題」欄は具体的に記載すること。

I 5. 主な共催事業等 ※社会教育的意義・趣旨等に鑑み、施設利用を許可した事業等

事業名	主催者	実施月	対象・内容等	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	備考等
令和7年度おきなわ県民カレッジ第3回美ら島沖縄学講座	県生涯学習推進センター	5月	県生涯学習推進センターが主催するおきなわ県民カレッジの特別サテライト会場の運営	6	6	100%	定員は、玉城青少年の家会場参加受付数
令和7年度おきなわ県民カレッジ第2回美ら島沖縄学講座	県生涯学習推進センター	6月	県生涯学習推進センターが主催するおきなわ県民カレッジの特別サテライト会場の運営	6	6	100%	定員は、玉城青少年の家会場参加受付数
令和7年度おきなわ県民カレッジ第3回美ら島沖縄学講座	県生涯学習推進センター	7月	県生涯学習推進センターが主催するおきなわ県民カレッジの特別サテライト会場の運営	7	7	100%	定員は、玉城青少年の家会場参加受付数
出張！ミツバチ教室&はちみつ収穫体験	糸満青少年の家(共催)	7月	親子を対象に、養蜂家を講師として、養蜂に関する講和とはちみつの収穫体験を実施	20	21	105%	R8年度から糸満青少年の家へ事業を移管
那覇教育事務所初任者研修	那覇教育事務所	7月	施設を会場とした令和7年度第5回初任者研修において、学級経営等に活かすための実践的指導力の向上を目指した「PA体験プログラム」講義枠の運営	25	25	100%	
島尻教育事務所初任者研修	島尻教育事務所	7月	施設を会場とした令和7年度第6回初任者研修において、学級経営等に活かすための実践的指導力の向上を目指した「PA体験プログラム」講義枠の運営	90	90	100%	
令和7年度おきなわ県民カレッジ第5回美ら島沖縄学講座	県生涯学習推進センター	8月	県生涯学習推進センターが主催するおきなわ県民カレッジの特別サテライト会場の運営	2	2	100%	定員は、玉城青少年の家会場参加受付数
令和7年度おきなわ県民カレッジ第8回美ら島沖縄学講座	県生涯学習推進センター	10月	県生涯学習推進センターが主催するおきなわ県民カレッジの特別サテライト会場の運営	5	5	100%	定員は、玉城青少年の家会場参加受付数
「遊びリンピックin 沖縄2025」	「地域ぐるみで体験の風をおこそう運動in沖縄」実行委員会	12月	様々な体験活動の機会を提供し、子どもたちの体験活動の機運を高め、次代を担う子どもたちを健全に育成する	無し	182	—	12月20日(土) サンエー那覇 メインシティ 2F 広場

2. 運營業務 3. 受入事業 4. 主催事業等 5. 共催事業等 取組改善案等	受入事業、主催事業、共催事業における積極的な取組により、体験活動の充実や社会教育の推進等が図られている。運營業務についても、Web予約システムの運用等を活用した効率的で効果的な取組が行われている。職員のスキルの向上や広報の充実などを図りながら、今後は、研修室や体育館等の利用促進を図り、利用者数の増加に努めていきたい。
--	---

※各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(令和7年度)の主な取り組み改善案等を記載すること。

Ⅱ. サービスの質の評価

アンケート実施方法	退所前に用紙を配布して回収	アンケート内容	評価項目のとおりに
-----------	---------------	---------	-----------

Ⅱ.1. 施設の利用に関する業務等

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
		令和6年度評価	R7年度 目標	令和7年度評価			
維持管理業務	研修で利用する施設・設備・用具について	〈満足度〉 99% ・とても良い 92% (246票) ・良い 6% (17票) ・悪い 1% (2票) ・とても悪い 0% (1票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 88% (255票) ・良い 12% (35票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	S	・施設全体の清潔感および職員の接遇において、利用者から高い評価を得ている。特に「快適な研修環境」と「豊かな自然」の融合が本施設の魅力として高い満足度に寄与していると考えられる。 前年度要望があったBBQは、活動プログラム化し整備した。用具関係については適宜更新していく。	満足度は100%となっており、利用者から高い評価を得ている。今後も、利用者の意見を反映した施設になるよう努めていただきたい。
		(良い意見) ・とても綺麗で過ごしやすかったです。 ・バスケ、パドなどたくさんの遊び道具があって最高でした。 ・トイレもシャワーも数が多かったので混むことなく利用できました。 (悪い意見) ・野外炊飯棟のほうきの金具が取れていて使用しづらかった。 ・BBQメニューがあったら、もっと良いと感じた。		(良い意見) ・とてもきれいな施設で職員の対応も良く大満足の研修だった。 ・施設はとても清潔で使いやすく整えてあるのでとても快適に過ごせた。 ・整った施設と豊かな自然を存分に児童が楽しむことができて大変良かった。 (悪い意見) ・WI-FI環境があるとよいなと思った(電波がない)。 ・掃除機の威力が弱くて掃除に少し時間がかかった。			
維持管理業務	宿泊で利用する施設・設備・用具について	〈満足度〉 99% ・とても良い 81% (101票) ・良い 18% (22票) ・悪い 1% (1票) ・とても悪い 0% (0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 87% (114票) ・良い 13% (17票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	S	・事前打ち合わせから当日に至るまでの丁寧な接遇や、シーツのたたみ方等は、利用者が視覚的に理解できるように掲示物を作成し、不案内のないように努めていることが、高い満足度に繋がっている。 空調設定や寝具の更新の声は把握しているが、対応は予算的に厳しい状況である。	満足度は100%となっており、利用者から高い評価を得ている。今後も、利用者の意見については、所管課と調整をしながら、反映できるよう努めていただきたい。
		(良い意見) ・とてもきれいな施設で快適でした。 ・寝具等はぐっすり眠れる環境でよかったです。 ・とてもキレイで快適に過ごすことができました。 (悪い意見) ・クーラー風が弱く寝る前少し暑かった。 ・屋上の出口のドアがせまくて車いすが通りにくいことがありました。 ・まくらがかたいと思います・(子どもにとって)まくらが高くかたいと感じました。		(良い意見) ・事前打ち合わせから丁寧に対応していただき、当日も配慮してもらえた。 ・施設全体が清潔で、備品等も分かりやすかった。 ・シーツのたたみ方の説明が分かりやすかった。 (悪い意見) ・夏場なのでクーラーを時間制にしないほうが良い。 ・枕が高くてかたいのが気になる。 ・清掃用具が足りず、時間がかかったので数を増やしてほしい。			

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和6年度評価	R7年度 目標	令和7年度評価		
維持 管理 業務	浴室・トイレの施設・設備について	〈満足度〉 95% ・とても良い 27% (10票) ・良い 68% (25票) ・悪い 3% (1票) ・とても悪い 3% (1票) (良い意見) ・きれいに清掃されていて使いやすいかったです。 ・トイレもシャワーも数が多かったので混むことなく利用できました。 ・シャワーも使いやすくてお湯も気持ち良かったです。 (悪い意見) ・障がい者用トイレの便座の高さが高くて介助に苦労することがありました。もう少し低いといいいので、踏み台があると助かります。 ・浴室の清掃を夜中に行うのは不便 ・除湿器の水タンクが全室満杯でした。使用法の説明が欲しかった。	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 88% (226票) ・良い 12% (31票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・きれいで、温水などの設備がよい。 ・効率よくシャワーの時間を過ごすことができました。 ・シャワーが個室になっていてよかった。 (悪い意見) ・トイレの便座を増やしてほしい。 ・トイレ入口のひもカーテンは束ねるひもがあった方がよい。又は違うものがよい。絡まって大変だった。 ・ウォシュレット便器が各階1台はあってもよい。 ・トイレ用モップにつける紙のサイズがあわずやりにくかった(体育館用トイレ)。	S	・浴室に関しては、プライバシーへの配慮(個室化)や温水設備の質が評価されており、利用者の満足度は高い水準にある。 一方で、ウォシュレットは、不案内が要因であり各階に1台は整備されている。清掃用具については、設置数や用品の適合性において課題を把握しているので改善を進めていく。
維持 管理 業務	食堂の施設・設備について	〈満足度〉 98% ・とても良い 84% (100票) ・良い 14% (17票) ・悪い 1% (1票) ・とても悪い 1% (1票) (良い意見) ・氷や水の提供とてもありがたかったです。 ・清潔感があって食べやすかったです。 ・机に椅子がセットできるので掃除がしやすかったです。 (悪い意見) ・夕食の開始時間が早いと感じたのもう少し、うしろにしてほしい ・掃除用の水場がほしい。掃除の簡単なマニュアルがほしかった。 ・メニューの食材が細かく分かるのもっとありがたいです。	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 88% (105票) ・良い 12% (14票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・イスがテーブルにかかるので清掃しやすかった。 ・清潔が保持されていて良い。 ・配膳しやすい。 (悪い意見) ・限られた食事エリアにテーブルと椅子が所狭しと並べられているため利用に不便を感じる。	S	・食堂什器の選定が適切であった証左として、清掃のしやすさが評価されている。 一方で、配置の距離については、収容人数200名に対応した配置であることから、柔軟に対応していくが、事前打ち合わせ等で理解を促していく。

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和6年度評価	R7年度 目標	令和7年度評価		
運営業務	食堂の提供 するメニュー について	〈満足度〉 96% ・とても良い 70% (77票) ・良い 26% (29票) ・悪い 3% (3票) ・とても悪い 1% (1票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 83% (89票) ・良い 17% (18票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	S	・食事のクオリティや栄養バランス、アレルギー対応といった「食の質と安全」において高い満足度を提供できている。 一方で、諸費用の高騰による運営体制が影響し、夕食提供の制限や野外炊飯メニューの固定化など、多様なニーズに対応できていないが、工夫を続けていく。
		(良い意見) ・とてもおいしかったです。 ・子供たちが好きなメニューで良かったです。残飯が少なかった。 ・アレルギー用のメニューもあって良かったです。 (悪い意見) ・夜の食事にもう少しボリュームがほしかったです。 ・最近ではかたないと思いますが野菜が少ないように思いました。 ・食事が冷たい		(良い意見) ・とてもおいしかった、お代わり対応も感謝。 ・アレルギー対応のメニューがあるのでありがたい。 ・量、バランスとも良い。 (悪い意見) ・運営の過渡期だったと思うが、夕食も出してもらえるとよかった ・食堂での夕食の提供があればよかった。 ・野外炊飯はカレーだけではなく、シチューなども選べるとなよかった。		
運営業務	施設が提供 する活動プロ グラムについ て	〈満足度〉 100% ・とても良い 77% (86票) ・良い 23% (25票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 76% (96票) ・良い 24% (31票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	S	・当施設の自然環境を活かした体験学習やPAプログラムは、各利用団体の研修目的に合致し、参加者の絆や自信を深める高い教育的体験を提供できている。 一方で、活動プログラムの円滑な進行を支えるマンパワーが不足している。諸活動は引率者自身が成長できる機会と位置づけていることから事前打合せ等で丁寧な説明を続けていく。
		(良い意見) ・学生同士が交流しながら活動でき大変良かった。 ・職員の方にていねいにご指導いただき、とてもよかったです。 ・「なんじいをさがせ」も「ネイチャービンゴ」もどちらも子ども達ノリノリでした。 (悪い意見) ・1日目の昼に野外炊飯できると良かった。160人規模でもキャンプファイヤーできると良い。 ・星空観察の際に講師派遣等の制度が活用できれば更に良いと感じました。		(良い意見) ・PA体験プログラムは内容が充実していて即実践できる内容だった。 ・アドベンチャーウォークを通じて、絆を深め各自達成感を味わい自信が付いたと思う。 ・自園の目標を達成するために施設のプログラムの活用をさせていただき、自然にふれた体験学習ができた。 (悪い意見) ・なんじいビンゴは玉城青少年の家の特色なので、職員から説明があると子供たちが新鮮な感覚で参加できると思った。 ・プログラム(モルック)のルールがよくわからず戸惑った。 ・プログラムの説明、先導が当日もあると心強い。		

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
		令和6年度評価	R7年度 目標	令和7年度評価			
運営業務	電話や窓口での対応、プログラムの指導について	〈満足度〉 100% ・とても良い 87% (186票) ・良い 13% (28票) ・悪い 0% (1票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・スタッフの皆様がとても丁寧に対応して頂き感謝です。 ・急な変更にも対応していただいてとても助かりました。 ・分からないことを丁寧に対応してもらった。 (悪い意見) ・申請時に料金減免に関して把握されていない部分があるような印象を受けた。 ・時々ご説明がややわかりづらいときがありました。	90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 85% (204票) ・良い 15% (36票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・わかり易い説明だった ・電話対応や事前打合せもすごく丁寧。 ・急な変更に対応してくれて感謝。 ・電話、窓口対応もとても丁寧で居心地がよかった。 ・TEL、メール対応もとても丁寧に急遽無理を言って道具を借りたが快く応じてくれて助かった。 (悪い意見) ・野外炊飯の注文の仕方を改善してほしい。児童の数だけの注文なのかと思っていた。注文書に人数を記入しているので、前もって間違いを指摘して連絡していただければと思った。	S	・全体として、利用者一人ひとりに寄り添った「丁寧な対話」と「柔軟な対応」が非常に高く評価されている。特に「居心地の良さ」を感じていただけている点は、施設の信頼関係構築において大きな成果だといえる。一方で、事務手続き(注文ルール等)の認識相違を防ぐための改善は急ぎたい。	満足度は100%となっており、利用者から高い評価を得ている。引き続き、職員間の連絡調整や対応マニュアルの作成・更新等により、利用者への事前打ち合わせ時の説明等丁寧な対応に努めていただきたい。
運営業務	施設の利用料金について	〈満足度〉 100% ・とても良い 84% (208票) ・良い 16% (40票) ・悪い 0% (1票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・利用しやすい料金でした。 ・きれいな施設で料金も素晴らしいと思います。 ・障害者の料金免除していただきとても助かりました。 (悪い意見) ・全体的にリーズナブルですが、クーラーが必要な時期の利用は料金面で難しいかもしれません。	90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 80% (239票) ・良い 20% (61票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・利用しやすい金額だった。 ・良心的な料金。 ・他施設に比べてとてもリーズナブル。 ・とてもきれいな体育館が良心的な料金で利用できて助かる。これからも利用したい。 (悪い意見) ・手伝いに来た職員に薪代が必要でしょうか。 ・薪代は食事代と別で要保護の子も払うというのがわかりづらい。 ・支払を入所時にしてほしい。何十万もの現金を2日間個人で管理するのは厳しい。	S	施設利用料の安さと維持管理の行き届いた環境が高く評価され、公共施設としての役割を十分に果たしている。現金管理については事務所に貸出金庫を整備済である。	満足度は100%となっており、高い評価を得ている。一方で、料金について分かりづらかったという意見もあるため、利用者に対しては事前打ち合わせ等で料金体系や徴収対象等についてより丁寧な説明に努めていただきたい。

評価項目		第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和6年度評価	R7年度 目標	令和7年度評価			
運営業務	食事料金について	〈満足度〉 97% ・とても良い 66% (86票) ・良い 31% (40票) ・悪い 3% (4票) ・とても悪い 0% (0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 73% (97票) ・良い 27% (35票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	S	・社会的な物価高騰に対し、提供価格を据え置き(あるいは上昇を最小限に抑制)しながら事業努力を続け食事を提供できていることが、高く評価されている。量については、余るとお代わりできる工夫もしているため利用者への理解を促していく。	満足度は100%となっており、高い評価を得ている。一部、量が少ないとの声もあるが、昨今の物価高騰の影響で難しい面もあると思われるが、引き続き料金とのバランスを取りながら、利用者が満足できる食堂運営に努めていただきたい。
		(良い意見) ・適正な価格だと思います。 ・野外炊飯の量はぴったりでした ・価格設定に不満はありません。		(良い意見) ・価格高騰の中妥当な金額だと思う。 ・物価高の中、低予算でしてくれてありがたい。 ・食材の量もちょうどよい。			
		(悪い意見) ・少し高めだなと感じました。 ・子ども量と料金を減らしてほしい。 ・1食500円程度だとうれしいです。		(悪い意見) ・量が少ない(大人なので) ・ちょっと少ない。			

※ 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(4段階評価の場合上位2段の割合)により算定するものとする。
 ※ 「現状分析・課題」欄は具体的に記載すること。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度

S : 90%以上

A : 80%以上、90%未満

B : 70%以上、80%未満

C : 70%未満

Ⅱ. サービスの質の評価

Ⅱ 2. 主催事業等

評価項目		第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和6年度評価		R7年度 目標	令和7年度評価		
運営業務（主催・自主事業）	事前の広報について	〈満足度〉 97%	90%	〈満足度〉 96%	S	広報はデジタル情報発信を主としつつあるが、デジタルデバйдへの配慮や一般への公平な周知のため広報紙などの活用も続けている。昨年度より更にSNSの活用を強化し、発信タイミングやデザイン性、地元地域である南城市の協力による市民向けSNS発信など、事業ジャンルごとに手法を変えて、幅広い年代へ情報発信を行った結果、多くの参加につながったと思われる。	利用者の満足度は高いが、情報が届いていない利用者もいるため、情報発信を強化していただきたい。HPやSNS等による発信に加え、学校・自治体・地域団体等と連携した周知も強化していただきたい。
		・とても良い 44% (93票)		・とても良い 54% (153票)			
		・良い 53% (110票)		・良い 42% (121票)			
		・悪い 3% (6票)		・悪い 4% (10票)			
		・とても悪い 0% (0票)		・とても悪い 0% (1票)			
		(良い意見) ・Instagramにアップ助かります。 ・興味を持つような告知の仕方だった。 ・自治会のLINE広報が素晴らしいと思う。		(良い意見) ・LINEでも丁寧に伝えてくれた。 ・程よく興味がある人に伝わって良いと思う。 ・インスタで知った。 ・新聞広告は見やすかった。 ・とても興味をひくものだった。			
		(悪い意見) ・私は届いていませんでした。 ・チラシ、要項だけでは何をやるのかイメージしにくかった。 ・応募の結果がもう少し早くわかるとうれしいです。		(悪い意見) ・もっとこの講座を広知してほしい。 ・偶然HPをみなければわからなかった。 ・知人から初めて聞いた。 ・市町村教育委員会へも、もっとPRしてほしい。 ・たまたま学童に置かれていたチラシを見たから知った。 ・一か月以上前から案内があると良い…仕事の都合上。			
運営業務（主催・自主事業）	電話や窓口の対応について	〈満足度〉 100%	90%	〈満足度〉 100%	S	昨年同様、参加者からの満足度は100%と高い評価を得ている。電話・窓口ともに丁寧に親しみやすい対応を心掛けるとともに、事業前の準備や情報共有を徹底し、受入れ体制を整えていることが高評価につながっていると考えられる。今後ともおもてなしの心と細やかな気配りを大切にし、参加者に心地よく過ごしていただけるよう努めていきたい。	満足度は100%となっており、利用者から高い評価を得ている。R7年からWeb受付システムの導入し、利用者の利便性が向上する一方、職員の事務手続きの簡素化にもつながっている。引き続き、改善を図りながら、適切な運用に努めていきたい。
		・とても良い 68% (136票)		・とても良い 73% (198票)			
		・良い 32% (65票)		・良い 27% (75票)			
		・悪い 0% (0票)		・悪い 0% (0票)			
		・とても悪い 0% (0票)		・とても悪い 0% (0票)			
		(良い意見) ・わかりやすく親切でした。 ・事前に電話で内容確認の連絡をいただいたのが丁寧だと思った。 ・親しみ感がありよい		(良い意見) ・とても丁寧に親切だった。 ・とても丁寧にわかりやすかった。 ・遅れてきた際、気遣いありがとう。 ・親しみやすくてよかった。 ・締め切りが過ぎていたが丁寧に対応してくれ感謝。 ・駐車場誘導から受付まで丁寧に対応だった。			
		(悪い意見) ・落選したのに電話がかかってきて戸惑った		(悪い意見) ・ネットの申し込みフォームがあるといいな~と思った。			

評価項目		第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和6年度評価		R7年度 目標	令和7年度評価		
運営業務（主催・自主事業）	事業の内容について	〈満足度〉 100% ・とても良い 79% (175票) ・良い 21% (47票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 84% (266票) ・良い 16% (50票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	S	体験型・学習型を組み合わせた事業や、地域・社会教育団体との協働連携による事業を通じて、多様な事業展開を実施することができ、参加者の学びや満足度の向上につなげることができた。また、スタッフによる学習環境づくりや配慮、支援も、事業内容に良い影響を与えていると考えられる。	満足度は100%となっており、利用者から高い評価を得ている。利用者のニーズを把握し、関係団体とも積極的に連携を図り、事業の充実に取り組んでいただきたい。
		(良い意見) ・火起こしエコパック炊飯が良かった。 ・宿泊ありがスペシャル感があってとても嬉しい。 ・普段触れられないエジプトの食文化に触れられる内容で良かった。 (悪い意見) ・子供と大人それぞれで作ったかった。 ・できればグループ分けをしたり担当を分けてもらえるとわかりやすかった。		(良い意見) ・大変興味深く、伝統を体験できる機会が得られ嬉しい。 ・沖縄の拝所のことも少しわかった。 ・米作りは手間がかかるのを実感した。食育に最高だと思う！ ・ぜひ続けていただきたい学びの多いものだった。 ・食への関心が広がりとても良かった。 ・すぐに実践できる内容でよかった。 ・スタッフの方がみんな親切で楽しかった。 (悪い意見) ・もう少し時間が欲しい。 ・グループワークの時間が少なかった(オンラインセミナー)。			
運営業務（主催・自主事業）	講師の進め方について	〈満足度〉 100% ・とても良い 68% (152票) ・良い 32% (71票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 82% (256票) ・良い 18% (58票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	S	講師やスタッフが参加者視線を意識した進行を行い、楽しく学べる環境づくりに努めたことが、参加者からの高い評価につながっているといえる。外部講師には参加者の意見や苦情を率直に伝えて共有、改善点を話し合ってきたこともあり、講師との関係性もより良い方向に発展、事前調整や当日のタイムキープについても円滑に行うことができている。	満足度は100%となっており、利用者から高い評価を得ている。引き続き、講師と密に連絡調整を図り、より充実した事業を実施していただきたい。
		(良い意見) ・大人でも子供でもわかるような、聞いていて飽きなかったです。 ・天気に合わせて臨機応変でよかった。 ・子供達が喜ぶような進め方でよかった。 (悪い意見) ・マイク(音響)が聞きづらかった。 ・グループ分け、時間配分、説明の仕方、改善点はたくさんありそうです。		(良い意見) ・子ども達の興味に沿って進めてくれた。 ・テンポ良く、質問にも気軽に答えてくれて◎。 ・ゲームとスライドが解りやすい説明で楽しかった。 ・楽しく、メリハリのある内容であきずに取り組めた。 ・体験交えてなのであきない。 ・自分もこうしてみたいと思える進行だった。 ・時々冗談を言ったりしてて気持ち良かった。 ・優しい感じが安心できた。 (悪い意見) 特になし。			

評価項目		第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和6年度評価		R7年度 目標	令和7年度評価		
運営業務（主催・自主事業）	参加費について	〈満足度〉 99%	90%	〈満足度〉 100%	S	参加しやすい料金設定に努めた結果、多くの利用者から適正との評価を得ることができた。 子どもたちの自然活動体験や成長を目的とする事業の場合、家族数名で参加しやすい価格というのは、意識しておく必要がある。また、他地域や類似イベントの料金設定についても情報収集に努め、比較・考察を行いながら、適切な価格設定について検討していきたい。	満足度は100%となっており、利用者から高い評価を得ている。 自治体と調整し、利用者の参加費用を抑えるなど、積極的な取組が行われている。 引き続き工夫・改善等に努めるとともに、適切な料金設定を検討し、事業運営や内容の充実につなげていただきたい。
		・とても良い 66% (136票) ・良い 33% (68票) ・悪い 1% (2票) ・とても悪い 0% (1票)		・とても良い 74% (205票) ・良い 25% (70票) ・悪い 0% (1票) ・とても悪い 0% (0票)			
Ⅱ. サービスの質の評価		Ⅱ 1. 施設の利用に関する業務等	(満足度)	Ⅱ 1. 施設の利用に関する業務	評価 (②満足度)	受入事業については、業務理解と関連づけた資格取得による資質向上の成果がでている。また、主催事業等は、物価高騰が続く中、気軽に参加できる料金設定に努めた結果、多くの利用者から「リーズナブル」「参加費以上の習得ができた」といった好意的な評価を得ることができた。	施設の維持管理業務、運営業務双方について、利用者の高い評価が得られている。特に主催事業は、多くの連携先との協力により質の高い多様な体験活動を提供している。
総合評価(各評価項目の平均)		満足度 98%	90%	満足度 100%			
		Ⅱ 2. 主催事業等		Ⅱ 2. 主催事業等	S		
		満足度 99%		満足度 99%			
		総合評価		総合評価			
		満足度 99%		満足度 100%			

※ 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(4段階評価の場合上位2段の割合)により算定するものとする。

※ 「現状分析・課題」欄は具体的に記載すること。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均

各評価項目においてはそれぞれの満足度

S : 90%以上

A : 80%以上、90%未満

B : 70%以上、80%未満

Ⅱ. サービスの質の確認・評価 取組改善案	利用者アンケートよりサービスの満足度が高く、全体的に適切な運営がなされている。施設利用面では、清潔感や接遇面への評価が高い反面、広報については情報発信力を高め、利用の促進に努めていただきたい。
--------------------------	--

※各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(令和6年度)の主な取り組み改善案を記載すること。

Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)

Ⅲ1. 収支

(1) 収入

単位:千円

収入項目		R6 実績	事業計画 (当初)	事業計画 (変更後)	R7 実績	前年比 (金額) (%)		計画比 (金額) (%)		特記事項 (変更理由等)
利用 料金 収入	計	2,332	1,606	1,606	2,223	-109	95%	617	138%	
	宿泊室	1,782	1,377	1,377	1,641	-141	92%	264	119%	
	キャンプ場	14	30	30	40	26	286%	10	133%	
	研修室及び訓練室	205	51	51	174	-31	85%	123	341%	
	プレイホール(体育館)	331	148	148	368	37	111%	220	249%	
指定管理料		44,793	44,793	50,142	50,142	5,349	112%	5,349	112%	指定管理料の再算定
事業 等 収入	計	2,545	2,751	2,751	2,816	271	111%	65	102%	
	主催事業収入	79	425	425	661	582	837%	236	156%	
	自主事業収入	590	0	0	0	-590	0%	0	0%	事業分類の整理による
	その他(薪代・シーツ代等)	1,876	2,326	2,326	2,155	279	115%	-171	93%	
その他収入(自販機電気料等)		632	250	250	310	-322	49%	60	124%	
合計(A)		50,302	49,400	54,749	55,491	5,189	110%	6,091	112%	
〈現状分析・課題〉 利用者数の減により前年度より落ち込んでいるものの、計画を上回る収入を達成している。特に、研修室・体育館については、WEB予約システムにより効果的な受入調整を行うことで、研修室は計画比約3.4倍、体育館は計画比約2.5倍の収入を達成している。指定管理者の再算定もあり、最終的には計画比112%の収入となった。										

(2) 支出

単位:千円

支出項目		R6 実績	事業計画 (当初)	事業計画 (変更後)	R7 実績	前年比 (金額) (%)		計画比 (金額) (%)		特記事項 (変更理由等)
人件費		23,415	24,745	18,705	18,165	-5,250	78%	-6,580	73%	
賃金		148	150	400	349	201	236%	199	233%	
報償費		227	200	200	52	-175	23%	-148	26%	
旅費		277	150	150	71	-206	26%	-79	47%	
需用費	計	8,504	8,911	10,181	9,434	930	111%	523	106%	
	消耗品費	887	1,000	1,770	1,309	422	148%	309	131%	
	燃料費	47	100	100	69	22	147%	-31	69%	
	印刷製本費	179	200	220	200	21	112%	0	100%	
	光熱水費	7,293	7,400	7,400	7,215	-78	99%	-185	98%	
	修繕料	97	200	680	638	541	658%	438	319%	
	その他(食糧費等)	1	11	11	3	2	300%	-8	27%	
役務費	計	1,644	1,430	3,470	2,045	401	124%	615	143%	
	通信運搬費	423	420	450	448	25	106%	28	107%	
	手数料	727	770	2,780	1,480	753	204%	710	192%	
	損害賠償保険料	117	130	130	117	0	100%	-13	90%	
	火災保険料	320	0	0	0	-320	0%	0	0%	※3年の長期契約のため実績なし
	自動車保険料	57	110	110	0	-57	0%	-110	0%	※3年の長期契約のため実績なし
委託料		8,553	8,821	9,221	9,034	481	106%	213	102%	
使用料及び賃借料		1,949	2,488	2,488	2,331	382	120%	-157	94%	
備品購入費		0	0	0	0	0	0%	0	0%	
負担金		7	18	18	18	11	257%	0	100%	
間接経費		2,945	3,200	5,280	5,187	2,242	176%	1,987	162%	
公課費		2,451	2,600	2,600	3,881	1,430	158%	1,281	149%	
合計(B)		50,120	52,713	52,713	50,567	447	101%	-2,146	96%	

〈現状分析・課題〉 人件費は、職員の育児休業もあり計画比73%となっており、その人員不足への対応のため指定管理者の共同企業体から出向職員を受入れたことから、間接経費が計画比162%となった。 燃料費や光熱水費の支出を計画内に収めたものの、体育館のコンクリート剥離補修等の小規模修繕が重なり、修繕料が前年の約6.5倍となっている。物価高騰の中、支出削減に努めたことにより、最終的には計画比96%と事業計画の範囲内の支出に収めている。

※「事業計画(当初)」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容を「事業計画(変更後)」に記載すること。
「計画比」は、「事業計画(当初)」と比較すること。「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

Ⅲ2. 経営分析指標

評価指標	R6 実績	事業計画 (当初)	事業計画 (変更後)	R7 実績	前年比 (金額) (%)		計画比 (金額) (%)		特記事項 (変更理由等)
事業収支(C) (収入(A)－支出(B))	182千円	-3,313千円	2,036千円	4,924千円	4,742千円	2705%	8,237千円	-149%	
収益率 (事業収支(C)／収入合計(A))	0.4%	-6.7%	3.7%	8.9%	-	2453%	-	-132%	
利用料金比率 (利用料金収入／収入(A))	4.6%	3.3%	2.9%	4.0%	-	86%	-	123%	
人件費比率 (人件費／支出(B))	46.7%	46.9%	35.5%	35.9%	-	77%	-	77%	
外部委託費比率 (外部委託費合計／支出(B))	17.1%	16.7%	17.5%	17.9%	-	105%	-	107%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)／利用者数)	1,981円	1,458円	1,458円	2,083円	102円	105%	625円	143%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料／利用者数)	1,771円	1,239円	1,387円	2,066円	295円	117%	827円	167%	

〈現状分析・課題〉 新館の施設の仕様上、電気使用量が旧館よりも大きく膨らんでしまう問題があり、当初の事業計画では約330万円の赤字を想定していたが、指定管理料の再算定等もあり、また支出の節減に努めたことで最終的には約470万円の黒字となっている。
--

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

評価(③財務状況)	A
-----------	---

【評価基準（③財務状況）】
収益率（事業収支／収入合計）
A： 0%以上
B： -5%以上、0%未満
C： -5%未満

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	新館移転後の環境変化による支出の増加に対して、デマンド監視装置を導入し電気使用量の抑制等の工夫やWEB予約システム導入による効率的な受入等により、最大限収支の改善を図りながら運営している。引き続き県と協力しながら、安定した運営を行えるよう努めていただきたい。
----------------------------------	---

※各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(令和7年度)の主な取り組み改善案を記載すること。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入－支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支／収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入／収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出／利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料／利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

Ⅳ. 総合評価

Ⅳ1. 目標

評価項目		評価指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備考
成果指標	①利用状況	利用者数	36,149人	26,219人	26,586人	26,959人	令和8年度より新・沖縄21世紀ビジョン実施計画(中期)より設定
	②満足度	満足度	90%	90%	90%	90%	定率 (6施設共通)
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	定率 (6施設共通)

Ⅳ2. 評価結果

評価項目		評価指標	令和6年度 実績	事業計画 (目標値)	令和7年度 実績	前年比	計画比	現状分析・課題	評価	取組改善案	令和8年度 目標値
成果指標	①利用状況	利用者数	25,295	36,149	24,271	96%	67.1%	令和7年度の利用者数は、宿泊学習等学校教育での利用は増加したものの、目標値には届かなかった。一方で、宿泊室やキャンプ場は前年より増加した。	C (-10点)	受入事業、主催事業、共催事業における積極的な取組により、体験活動の充実や社会教育の推進等が図られている。運営業務についても、Web予約システムの運用等を活用した効率的で効果的な取組が行われている。職員のスキルの向上や広報の充実などを図りながら、今後は、研修室や体育館等の利用促進を図り、利用者数の増加に努めていただきたい。	26,219
	②満足度	満足度	98%	90%	100%	102%	113%	施設の維持管理業務、運営業務双方について、利用者の高い評価が得られている。特に主催事業は、多くの連携先との協力でより質の高い多様な体験活動を提供している。	S (20点)	利用者アンケートよりサービスの満足度が高く、全体的に適切な運営がなされている。施設利用面では、清潔感や接遇面への評価が高い反面、広報については情報発信力を高め、利用の促進に努めていただきたい。	90%

財務指標	③財務状況	収益率	0.4%	-6.7%	8.9%	2453%	-132%	新館の施設の仕様上、電気使用量が旧館よりも大きく膨らんでしまう問題があり、当初の事業計画では約330万円の赤字を想定していたが、指定管理料の再算定等もあり、また支出の節減に努めたことで最終的には約470万円の黒字となっている。	A (5点)	新館移転後の環境変化による支出の増加に対して、デマンド監視装置を導入し電気使用量の抑制等の工夫やWEB予約システム導入による効率的な受入等により、最大限収支の改善を図りながら運営している。引き続き県と協力しながら、安定した運営を行えるよう努めていただきたい。	0%以上
活動指標	④重点取組事項	施設が提供する活動プログラムの満足度	100%	90%	100%	100%	111%	当施設の自然環境を活かした野草、星空等の観察学習やプロジェクトアドベンチャープログラムは、参加者の気づきや自信を深める体験を提供できており、満足度が高い。	S (10点)	利用者の意見に耳を傾けながら、引き続きサービスの質の向上に努めると共に、新規プログラム開発を進めていただきたい。	95%以上
総合評価		利用者数は未達成だが、満足度は高水準であった。活動プログラムや主催事業において、多様なプログラムを実施し、自治体や地域等と連携しながら、社会教育団体の活動促進に資する取組が行われている。今後は、広報の充実等により、利用者数の増加に努めていただきたい。							A (25点)		

※重点取組事項の「評価指標」には、具体的な取組内容を記載すること。
※「総合評価」欄には、モニタリングの実施結果に基づき、施設の管理運営が適切に行われているか所見を記載すること。
※「現状分析・課題」、「取組改善案」は6－Ⅰ～Ⅲから転記する。
※「目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率
S：110%以上
A：100%以上、110%未満
B：80%以上、100%未満
C：80%未満

②満足度

総合評価における満足度
(各評価項目の平均値)
S：90%以上
A：80%以上、90%未満
B：70%以上、80%未満
C：70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）
A：0%以上
B：-5%以上、0%未満
C：-5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価
S：目標を大きく上回る
A：目標を概ね達成
B：目標を下回る
C：目標を大きく下回る

【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	—	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

【総合評価基準】

	総合評価基準
S	40点以上 かつ各評価項目において C評価がないこと
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

